

第 247 回液体クロマトグラフィー研究懇談会

期 日 2012 年 1 月 18 日 (水) 13:00~17:30
会 場 オルガノ株式会社 (<http://www.organo.co.jp/company/pdf/honsya.pdf>)
〒136-8631 東京都江東区新砂1-2-8 電話: 03-5635-5191
アクセス: 東京メトロ東西線『東陽町駅』下車 (3番出口) 徒歩7分
江東運転免許試験場斜め前

開催趣旨

近年の液体クロマトグラフィーの発展は著しく、装置 (HPLC、LC/MS 等) があれば目的成分の検出、定量が簡便に可能であると考えられますが、一方、ニーズもより高度化しており、装置へ導入する前の、いわゆる前処理も今まで以上に重要になっています。今回、液体クロマトグラフィーで高度化したニーズに応えられるように、前処理、分離、そして装置による検出について最新情報および応用例を紹介するとともに、実際にこれらの技術を利用した実試料の分析例も紹介します。

講演主題 「HPLC のすべて～前処理、分離、検出～」

講 演

- 講演主題概説 (オーガナイザー) (13:00~13:10)
(住鋳潤滑剤(株) 児玉 竜二)
 - より良い固相抽出のためのコンディショニング方法と応用例 (13:10~13:45)
(シグマ アルドリッチ ジャパン(株) 海老原 卓也)
 - 分取 HPLC を用いたサンプル処理のポイント (13:45~14:20)
(ジーエル サイエンス(株) 黒田 育磨)
 - 超臨界流体抽出法の特長と応用—HPLC を用いた分離分析・分取精製における前処理法としての利用—
(14:20~14:55)
(日本分光(株) 坊之下 雅夫)
- 休憩 (14:55~15:10)
- 両性イオン官能基型 HILIC カラムの分離メカニズムに関する考察と LC/MS による分析例の紹介 (15:10~15:45)
(メルク(株) 深澤 三恵子)
 - LC/MS 最新技術—データ処理効率化のためのユーザーインターフェース— (15:45~16:20)
(アジレント・テクノロジー(株) 林 明生)
 - HPLC すべてを利用した潤滑剤の解析 (16:20~17:00)
(住鋳潤滑剤(株) 児玉 竜二)
 - 総括「HPLC のすべて～前処理、分離、検出～」 (17:00~17:30)
(東京理科大学薬学部) 中村 洋

カタログ展示 1 小間 5,000 円 (場所・スペースは運営委員に一任させていただきます。)

参加費 LC 研究懇談会会員: 1,000 円, 協賛学会 (日本分析化学会, 日本薬学会, 日本化学会) 会員: 3,000 円, その他: 4,000 円, 学生: 500 円 (参加費は当日申し受けます)

情報交換会 講演終了後、講師を囲んで交換会を開催します (会費 4,000 円)。
希望者は必ず前もってお申し込みください (参加費は当日申し受けます)。

申込方法 参加希望者は、同封の参加申込書にご記入のうえ FAX または同内容を E メールよりお申し込みください。参加証は発行致しませんので、直接会場にお越しください (定員締切後の申込につきましては後日ご連絡します)。

申込先 〒141-0031 東京都品川区西五反田 1-26-2 五反田サンハイツ 304 号
社団法人 日本分析化学会 液体クロマトグラフィー研究懇談会
[電話: 03-3490-3351, FAX: 03-3490-3572, E-mail: hm_tanaka@jsac.or.jp]